

樹脂成型加工業のための“脱”Excel&“脱”紙伝票! 経営セミナー

2024年 ① 5月14日(火) ② 5月17日(金) ③ 5月21日(火)

オンライン開催

- 講座内容はすべて同じです。ご都合のよい日時をおひとつお選びください。
 - お申込み期日はいずれも4日前になります。
 - 各日ともログイン開始 12:30 より
- (13:00 ~ 15:00) ※本講座はオンライン受講となっております。諸事情により受講いただけない場合がございます。ご了承ください。
※セミナーご参加方法の詳細は「船井総研 Web 参加」で検索。

このような樹脂成型加工業の皆様のご参加をお待ちしております

- ✓ 従業員数30~300名の樹脂成型加工業の事業主の方
- ✓ 「Excelの手入力作業」や「二重三重の生産管理・原価管理業務」が多い樹脂成型加工業の方
- ✓ Excelや紙伝票で溢れている現場を効率化し、生産性アップを目指していきたい樹脂成型加工業の方
- ✓ 「ブラックボックス化・属人化」している自社の生産管理業務を「見える化・自動化・脱属人化」していきたい樹脂成型加工業の方
- ✓ 自社で新たなERP・基幹システムの導入を検討している樹脂成型加工業の方
- ✓ 業務改革を伴うERP・基幹システム導入の具体的な実践事例やコストダウンの進め方についてご興味のある樹脂成型加工業の方

講座内容

第1講座 ERP導入を通じて「脱”Excel管理”」「脱”紙伝票”を実現! 樹脂成型加工業における生産性アップの最新事例を大公開!

【特別ゲスト講師】泉商事株式会社 代表取締役社長 坂井 良行氏
泉商事株式会社 第二工場 業務課 主事 稲田 慎之氏

- 散在する Excel・紙伝票管理から脱却し高生産性を実現!
- 脱属人化を推進! 「熟練者頼みの伝票作成業務」の自動化を実現!
- 部品構成、工程の見える化を実現!
- ERP導入をきっかけに工程管理・生産管理等のムダを大幅に削減!
- バラバラなシステムを一元管理することで二重三重業務を排除!
- 製造進捗をリアルタイム把握。お客様への納期回答もスムーズに!

第2講座 樹脂成型加工業の社長が取り組むべきDX戦略

- なぜ、多くの企業がDXに失敗してしまうのか? DX化における「よくある課題」とは?
- DX化を成功させるための正しいプロセスとは?
- 樹脂成型加工業がDX化で目指すべきポイントとは?

講師

泉商事株式会社 代表取締役社長 坂井 良行氏
泉商事株式会社 第二工場 業務課 主事 稲田 慎之氏
株式会社船井総合研究所 AI・ロボット・ERP支援部 ディレクター 西山 直生
株式会社船井総合研究所 AI・ロボット・ERP支援部 岩松 将史

受講料

一般価格 税込 11,000円 (税抜10,000円) / 1名様 会員価格 税込 8,800円 (税抜8,000円) / 1名様

●お支払いが、クレジットの場合はお申込み手続き完了後の案内(メール)をもって、セミナー受付とさせていただきます。銀行振込の場合はご入金確認後、お送りする案内(メール)をもって、セミナー受付とさせていただきます。●銀行振込の方は、税込金額でのお振込をお願いいたします。お振込みいただいたにも関わらずメールがお手元に届かない場合や、セミナー開催4日前までにお振込できない場合は、事前にご連絡ください。尚、ご入金金額が確認できない場合は、お申込みを取消させていただきます場合がございます。●会員価格は、各種経営研究会・経営フォーラム、および社長 online プレミアムプラン (旧: FUNAI メンバース Plus)へご入会中のお客様のお申込みにも適用となります。●ご参加を取り消される場合は、開催3日前まではマイページよりキャンセルをお願いいたします。それ以降は下記船井総研セミナー事務局宛にメールにてご連絡ください。尚、ご参加料金の50%を、当日の欠席は100%をキャンセル料として申し受けさせていただきます。

お申込みは
こちらから

PCの方はこちら

船井総研 112911 検索

※6桁の数字も含めて検索ください

<https://www.funaisoken.co.jp/seminar/112911>

※お申込みに関してのよくあるご質問は「船井総研 FAQ」と検索しご確認ください。

※お電話・メールでのセミナーお申込みは承っておりません。

また、お問い合わせの際は「お問い合わせ No. とセミナータイトル」をお伝えください。【TEL】0120-964-000 (平日 9:30 ~ 17:30)

スマートフォンの方はこちら

右記の QR コードを
スマートフォン等で
読み取りいただき、
セミナーページより
お申込みください。



従業員数30~300名
樹脂成型加工業のための

「“脱”Excel!」 「“脱”紙伝票!」 経営セミナー

このような課題を
解決するための
経営セミナー
です

「社内にムダな業務やアナログな工程がたくさん残っている…」
「Excelや紙伝票が散在しており、二重三重業務が多い…」
「煩雑なExcel管理・紙伝票管理が常態化して現場が疲弊している…」
「このままでは時代の波に取り残されてしまう…」
「今の社内をもっと生産性の高い、働きやすい現場に変えていきたい…」



特別ゲスト講師

泉商事株式会社 代表取締役社長 坂井 良行氏

- 散在するExcel・紙伝票管理から脱却し高生産性を実現!
- 脱属人化を推進! 「熟練者頼みの伝票作成業務」の自動化を実現!
- 部品構成&工程の見える化を実現!
- ERP導入をきっかけに工程管理・生産管理等のムダを大幅に削減!
- バラバラなシステムを一元管理することで二重三重業務を排除!
- 製造進捗をリアルタイム把握。お客様への納期回答もスムーズに!

樹脂成型加工業のための脱Excel&脱紙伝票! 経営セミナー お問い合わせNo.S112911

主催

サステナブルな成長をもっと。Funai Soken

船井総研セミナー事務局 E-mail:seminar271@funaisoken.co.jp

株式会社船井総合研究所 〒541-0041 大阪市中央区北浜4-4-10 船井総研大阪本社ビル

※お問い合わせの際は「セミナータイトル・お問い合わせNo.お客様氏名」を明記の上ご連絡ください。

当社ホームページからお申込みいただけます。(船井総研ホームページ[www.funaisoken.co.jp]右上検索窓に「お問い合わせNo.」を入力ください。→ 112911)

従業員数
30~300名
樹脂成型加工業
向け

樹脂成型加工業における 「脱」Excel」「脱」紙伝票」の 成功事例を徹底解説!

このような皆様のご参加をお待ちしております

- 従業員数30~300名の樹脂成型加工業の事業主の方
- 「Excelの手入力作業」や「二重三重の生産管理・原価管理業務」が多い樹脂成型加工業の方
- Excelや紙伝票で溢れている現場を効率化し、生産性アップを目指していきたい樹脂成型加工業の方
- 「ブラックボックス化・属人化」している自社の生産管理業務を「見える化・自動化・脱属人化」していきたい樹脂成型加工業の方
- 自社で新たなERP・基幹システムの導入を検討している樹脂成型加工業の方
- 業務改革を伴うERP・基幹システム導入の具体的な実践事例やコストダウンの進め方についてご興味のある樹脂成型加工業の方

<本セミナーではこのようなことがわかります>

- 従業員数30~300名の樹脂成型加工業における「脱」Excel」「脱」紙伝票」の手法がわかる!
~現場にExcelや紙伝票が散在しており、二重三重業務が常態化している...
そんな現場の実態にお悩みの樹脂成型加工業社長のためのセミナーです~
- 従業員数30~300名の樹脂成型加工業における生産性アップ&コストダウンの手法がわかる!
~自社の生産性アップやコストダウンの実現に向けて、どこから手を付けてよいかわからない...
そんな樹脂成型加工業社長のためのセミナーです~
- 職人化・属人化している業務を改善するためのシステムを導入する方法がわかる!
~一部の熟練者・職人に依存している業務にシステムを導入・活用する方法がわかります~
- 樹脂成型加工業における実際のDX取り組み事例がわかる!
~理論・理屈ではなく、自社の現場で実践できる脱Excel&脱紙伝票の進め方がわかります~



Excel や紙帳票で溢れた現場...

「脱」Excel管理」「脱」紙伝票管理」をして「一元管理」を実現! 樹脂成型加工業における最新事例を大公開!

「各担当者がバラバラに二重三重管理していた業務が一元管理され、業務が効率化されました!」



ERPを導入してデータを一元管理!

特別ゲスト講師 泉商事株式会社 代表取締役社長 坂井 良行 氏

- 散在するExcel・紙伝票管理から脱却し高生産性を実現!
- 脱属人化を推進!「熟練者頼みの伝票作成業務」の自動化を実現!
- 部品構成&工程の見える化を実現!
- ERP導入をきっかけに工程管理・生産管理等のムダを大幅に削減!
- バラバラなシステムを一元管理することで二重三重業務を排除!
- 製造進捗をリアルタイム把握。お客様への納期回答もスムーズに!



【泉商事株式会社 企業概要】

- 拠点:茨城県に工場2カ所
- 主な事業内容:プレス板金塗装と射出成形
- 従業員数(直近):140名

Before 一元管理システム導入前の主な状態

- ①各業務がバラバラにExcel管理されているため、一元管理されていない。
- ②Excelが散在しており、二重三重入力が発生している。
- ③受注と売上・請求の連携を手作業でアナログに実施している。
- ④現場担当者がそれぞれ異なるフォーマットのExcelや紙伝票を使用
- ⑤製品に紐づく材料費・労務費等の「製品別原価」が管理できていない。
- ⑥在庫の把握は毎月の棚卸で把握している。
- ⑦月末在庫金額の計算もExcel上で計算しており都度メンテナンスが必要。
- ⑧受注金額や売上金額などの分析は複数のExcelを合算して作成している。
- ⑨対外帳票のフォーマットはバラバラである。

After 一元管理システム導入後の主な効果

- ①受注・購買・販売・在庫・生産等の管理業務を一元化!
- ②各種データを一元化&二重三重入力を排除し業務を効率化!
- ③1つのシステム上で受注と売上・請求がスムーズに連動!
- ④新システムの導入をきっかけに、既存のExcelや既存伝票の見直し・標準化・効率化を推進!
- ⑤「製品別の個別原価管理」が可能に!
- ⑥システム内で理論在庫の把握が可能に!
- ⑦在庫金額もシステムにて自動計算が可能に!
- ⑧ボタン1つで分析や集計が簡単に実現可能に!
- ⑨システムから発行される帳票がフォーマット統一された標準帳票に!

詳細は
セミナーで
解説!